

1. 件名：日本原子力発電株式会社 東海低レベル放射性廃棄物埋設事業所
第二種廃棄物埋設事業申請に係るヒアリング（４４）
2. 日時：令和２年１１月２７日（金）１０時３０分～１１時４０分
3. 場所：原子力規制庁 １０階会議室（音声通話により実施）
4. 出席者：
原子力規制庁
原子力規制部 審査グループ 核燃料施設審査部門
志間企画調整官、金岡上席安全審査官、菅生主任安全審査官、松田安全
審査官
長官官房 技術基盤グループ 核燃料廃棄物研究部門
山田首席技術研究調査官、廣田技術研究調査官、森田技術研究調査官
日本原子力発電株式会社
廃止措置プロジェクト推進室 部長 他 12 名
5. 自動文字起こし結果：
別紙のとおり
※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。
発言者による確認はしていません。
6. 配付資料：
 - ・ 第二種廃棄物埋設施設に係る水理の状況について

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:07	原子力規制庁のカナオカです。それではただいまから日本原子力発電東海L3埋設施設に関するヒアリングを開始いたします。
0:00:17	本日は、水位ということで、水位は資料をいただいておりますので、当原電さんのほうに確認します。これ水利の主要 1 冊でよろしいでしょうか。
0:00:32	はい、日本原子力発電サカガミと申します。1 冊で間違いございません。
0:00:38	はい、規制庁カナオカですありがとうございます。当資料につきましては、事前にいただいて、こちらのほうで 4 両おりますので、説明は特に必要ありませんとコメントとか議論の段階でもし必要なところがあればそこについて説明をお願いいたします。
0:00:55	それではちょっと我々のほうからですね、少しその水利の今後の扱いのようなことも含めて少しコメントというかお送りをさせていただいていただきたいと思えます。
0:01:10	すみません原子力規制庁のスゴウと申します。すいDにつきましてははいずれにしても、申請書の添付資料に説明ということで申請してもらう必要があるんで。
0:01:27	純粹にちょっと
0:01:30	いただいた資料でですねその要するに水利として、こうなんていうんですかね。ロジックというか、
0:01:43	なんかこうちょっと矛盾してるようなところがあるんじゃないかっていう点についてはとかですねちょっと行ったりないんじゃないかっていう点は後程ちょっとコメントさせてもらうんですけれども、
0:01:56	ちょっとその前にですね、今事業許可基準規則の
0:02:05	等改正を踏まえて、
0:02:08	設備設計とか少し考えてらっしゃるっていうのもあるんですけどそんな踏まえて今後もその水位というか埋設地から
0:02:24	その漏れ出す放射性物質については、我々前から陸側にも行くんじゃないかなっていう
0:02:36	こちらの解析機能とかも踏まえてですねそういう、指摘もさせていただいてるんですけれども、
0:02:44	そういう
0:02:47	設備設計の日までの変更とかを、例えば上で、ベントナイト起きますということを考えてなかなか放射性物質が漏れてくるんですね、スピードとかも今までの
0:03:03	申請書の中で語られていたのと思うところも変わってくるのかなとか思ってるんですけれども、
0:03:11	そういうことを踏まえてもやっぱりあの水位については、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:17	すべて
0:03:19	海にしか行きませんっていうちょっと御主張をされるのか、それとも何か
0:03:28	一応そうそういう評価は完璧じゃないんで、陸側に行くっていうことも含めて評価をしようとされているのか。
0:03:38	えーとですね、例えば設備の設計変更をしてるんで、その中で、今も確実に陸側に行かないところに、
0:03:50	埋設地を
0:03:52	要は海側に、
0:03:54	設置しますとか、陸側のほうには地下水床漏れないように何か対策を打ちますとか、今後陸側には行かないように、観測孔とかをちゃんと設けて観察してきますとか、
0:04:09	そういう何か設備対応とか申されるとか、
0:04:14	ちょっとどういうふうに今後を考えていらっしゃるのかをちょっと教えていただいてもよろしいでしょうか。
0:04:23	はい。
0:04:25	日本原子力発電ノグチでございます。ただいまの御指摘いただいた意見ですけれども、まずですが、推進系として、最終覆土の一度にベントナイト今後どう村長の規制改正におきまして透水係数 10 のマイナス 8 乗目/s以下
0:04:43	のものが望ましいということを発言ございましたので、今それをベースにですね設計をしてございます。まずは政府系で時活動に申し合わせ物質が流出しにくいキリンさせるという方策をとります。
0:04:58	そのようにですね、本日は決議さっきの説明を先になりますけれども、主要な流れがですね。海側に流れるということを御説明させていただきたいというふうに考えてございます。以上でございます。
0:05:14	規制庁のスゴウです。
0:05:17	そうすると、
0:05:18	水の地下水の流れとしては今までのご主張等は変わらずに、
0:05:27	全部海に行くんだということだけをこれからも
0:05:35	ご主張されていることで、そういう理解でよろしいですか。
0:05:43	根源消火栓伸びてございます。その理解で結構でございます。
0:05:48	規制庁のスゴウ社ばかり言いました
0:05:53	前から我々ちょっと懸念してるその陸側のほうに集落とかもあるっていうのもあって、例えばなんだろうなど。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:06:07	感度解析的に陸側もやってみるとかでやっぱり大丈夫だっていうのを層の確かめた上で評価としては、前海側にしか行かないっていうようなやり方とかもあるとは思ってるんですけども、
0:06:24	あとはですね
0:06:27	今所詮は解析とか、測定もその限られた測定とかでやってるんで推移についてはその不確かなところとかがあるんで結構ですね。
0:06:42	その地下水観測孔みたいのを設けて、ちゃんと濃度は観察してくんだとかですね、そういうことも考えられるかなって思ってるんですけども、そういうことはもう全く、今のところは考えてないということでよろしいでしょうか。
0:07:04	はい。
0:07:05	はい。
0:07:06	日本原子力発電ノグチでございます。現在の申請書においてのSWISSの実施時期がですね、西側の地下水位の観測孔というのを設けるという予定にしておりますのでそちらで観測をしていくということは変わりはありません。以上でございます。
0:07:23	届け出ノムラれる
0:07:26	9条、
0:07:30	規制庁のスゴウです。ちなみにごめんなさい今ちょっと手元に申請書を置いてなくて観測孔でその陸側のほう点中何点ぐらいとかって、今言ってるんでしょうか。
0:07:47	日本原子力発電ノグチでございます。西側2ヶ所でございます。どう慢心近傍に似た初動それから周辺監視区域の境界にましよう要件4ヶ所です。
0:07:59	わかりました。もともと原電としては、
0:08:06	その陸側のほうに、
0:08:09	いたとしてもそのちゃんと観測ができるっていうことは、
0:08:16	考慮をしているとそういう理解でよろしいですかね。
0:08:22	日本原子力発電の野口でございます。その理解で結構でございます。規制庁の過ごしわかりましたね。
0:08:29	そのときに、
0:08:32	もし、
0:08:33	観測したらですね、観測したら、放射性物質が
0:08:39	今、陸側に行くって言ってましたという観測結果がもう申し出たとした場合の
0:08:47	対応とかについては、今の申請書ってとか記載されてますか。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:56	日本原子力発電の野口でございます。今の申請書には、その運用について細かく記載してございませんので、それで今後の審査において御説明させていただきたいと思っております。以上でございます。規制庁のスゴウ
0:09:10	現在のお考えは大体わかりました。
0:09:15	今、
0:09:17	作業し、
0:09:18	そして、
0:09:19	もう過ぎちゃっていいですか。
0:09:26	規制庁のカナオカでございます。先ほどちょっと繰り返してお返しすることになるかもしれませんが先ほどおっしゃって概ね
0:09:37	海側に行くっていうふうに何か言われたように思うんですけども概ねっていうのは多少は陸側に行くこともありえるというふうに今、原電さんお考えということでしょうか。
0:09:48	ポンベしませぬグチでございますすいません言葉がちょっと動かされたカーブしませぬけれども我々の主張としましては、海側に流れるというふうに考えてございます。それは100%願い流れると、そういう意味でしょうか。
0:10:05	日本原子力発電ノグチでございます。本日の御説明資料の中にはそのように御説明をしていると考えてございます。出向規制庁のカナオカです。本日の資料のね、10ページに最初のところのまとめになっちゃうかもしれませんが概ね西から東に流れると。
0:10:24	いうふうに考えられるという記載があったものに記載もあったもんですから、概ねということで、全部というふうにはお考えになられてないのかなと思ったんですが、そうではないということですね。
0:10:40	ほぼほぼ、
0:10:42	はい、日本原子力発電のサカガミと申します。すいませんこちらの概ねというのは、別途方向、概ね西から東という様は
0:10:54	完全に西から東ではなくて、場所、例えば北に来る方向の位置もあれば、南に行くと、この1、或いはその時期もあるということでその意味で概ねというふうに書かせていけないです。
0:11:10	規制庁のカナオカでございます。承知いたしました。ではそのようにちょっと委員として取りたいと思います。ちょっとお待ちください。
0:13:03	はい。
0:13:04	規制庁の山形でございます。色んな測定のデータとか検討結果が示されていると思いますので、具体的に中身を記入していただきたいと思います。
0:13:21	端的に申し上げまして、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:13:28	この埋設地周辺の先ほど砂層のところの流れというのは、今後その場所に降っている項目が完了して海東の周辺に流れるということの理解は
0:13:45	1 てるけども、
0:13:49	いろんな経過を示しされながら、結論として、
0:13:54	もうマルヤマ分水界といいましょうか、さっきゅうの層のところの
0:14:04	西側に流れるか東側に流れるかというところを紹介が指定相当西側、
0:14:13	国道の近く、こちらのほうに寄っているという結果になっているとではないかと思いますが、
0:14:19	その理由はないかというふうにお考えでしょうか。
0:14:39	日本原子力発電サカガミでございます。すいません。ちょっと質問も質問されたの最後のほうをちょっと
0:14:47	むしろ明日のどういう一体意味がちょっと理解力はわからなかったんですが。もう一度お願いしてよろしいでしょうか。
0:14:58	規制庁山でございます。
0:15:03	砂丘砂層のところにはFた水が東側、西側に流れてるっていうその境界の場所がほとんどいっす西側の境界付近のところ、ここで分かれるということを示してるかと思うんですけども、
0:15:21	そのような流れになる理由はどこにあるというふうにお考えでしょうか。
0:15:37	最近日本原子力発言のサカガミでございます。ちょっとそちらの理由につきましては、ちょっと今回、前回の審査資料よりも結構充実させていただいたんですが、敷地の近傍の朝、埋設施設の
0:15:53	本当に近くだけではなくて、その周辺の地形、或いは実務情報セキュリティ情報についてもつけさせていただきますが、スプレイ雇う今回というふうにご指摘いただいた点については、付けがどうもな要因というふうに考えております。
0:16:10	具体的には1系列の資料の8ページ目をご覧ください。
0:16:19	廃棄物埋設施設1から何整合の部分に検討台地那珂台地がございまして、こちらは地形的にも非常に高い所とかで、それと
0:16:35	整合するように、10ページ目をご覧ください。
0:16:40	こちら資料で書いてございます通り、当水位たら地下水の方向性の部分は揭示変化をとってございまして、それ以外の敷地外のところはですね、一般で見られるとボーリングで実施されたときの、いわゆる地下水の観測。
0:17:00	ですので、時期はまちまちなんですが、特に先ほど申しましたして高い埋設施設の南西側ですね、中で図のほうの青いプロットの推移を見ていただきますと、13メートルから15メートルと非常に高くなっております。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:17	この中につけが高まりがあってそこから地下水が低いほうに流れてくるということ踏まえますと、ちょうどこの高台からこの等高線の書いてあるのもわかると思いますが、ちょうどですね、高台から一旦来多分ほうに流れながらを見ながら、
0:17:37	というような状況ですので、この地形から敷地の埋設施設という観点でいくと、その西側が協会になってきたというふうに考えてございます。
0:17:54	規制庁のヤマダでございます。
0:17:57	今の御説明が数値解析ということを整合してますでしょうか。
0:18:03	多分整合しないと思うんですけども、先ほどのご質問こちらからの質問の冒頭で先ほど砂層のところの水のはほとんどが、その場所に降っている生徒降雨で関与をされて、
0:18:20	流れる、そういう理解ではないかと申し上げましたが、今の御説明は相談をして、むしろとも高台からの水の供給によるものが主要であるということですね、聞こえましたが、そういうことでしょうか。
0:18:36	それはいろんな解析もされてますが、それで裏打ちされますでしょうか。
0:18:51	はい、日本原子力発電の深見でございます。今回おっしゃられるように、当然、鳥栖埋設施設震源一般名これが関与されて流れるということもございしますが、今申しましたように、その中で第1のほうで高い部分から蓄光に流れていく。
0:19:11	ものも含まれてるということで考えてございます。それは解析的にも整合してございまして、具体的にはですね、今回お示しました資料で、こちらの
0:19:24	77 ページ目をご覧ください。
0:19:32	こちらはまだ現状ですね調停等を設置していない。解析でございまして、前段のページで透水係数等を執権等から設定したものであるというふうに御説明してございますが、その結果といたしまして、77 ページ目の
0:19:54	しかしの等高線を見ていただきますと、やはりし、埋設施設付近の取り込み南西側の中第1種、こちらが地形等整合して非常にいい地下水が高くなっている等高線を見ていただきますと、それが
0:20:12	北西すいません。北東側です。
0:20:15	に地下水が流れるような来等高線を示しております。結果的にエース埋設施設付近で見ますと、ちょうどですね、国道付近がさかいになって
0:20:32	埋設施設付近はほぼ、ほぼ西側に流れていくと。
0:20:37	東側に流れていくというような器物帰られてございますので、こちらにつきましては、防潮という設置後ですね、につき切り換えにおきましても、79 ページ目以降進めました通り、同じような、当然推薦が若干異なりますが、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:55	傾向としては同じような傾向でバックフィットに確認してございます。
0:21:03	きちっと読んでございます。その結果／Fと決算は大変問題が多いと思っております。
0:21:12	やっぱり一つは、74 ページで示されているように、コード進行量これをですね。
0:21:19	極めて少なく設定をされているかと思うんですが、
0:21:23	あその砂丘砂層の浸透量の少ないのでしょうか。
0:21:27	違うとほぼトントン入る。
0:21:33	それから、解析結果等を測定が合っているとおっしゃっていますが、同じ点の測定値等解析の結果をプロットしますと、系統的なずれから
0:21:51	ですので、この結果を持ってそれを説明するのは、間違っていると私は、
0:22:10	それを説明しますと、
0:22:12	この
0:22:13	多分間に合うように、降雨浸透力いろんなパラメータを合わせられるんだと思いますが、その結果として、現地とはあり得ないで降雨浸透の場になっているからこそ、
0:22:28	第 1 から来るほうの成分が主成分なんていうのであって、それは
0:22:35	ここに設定を御社が設定をされている透水係数の情報とも整合していません。
0:23:02	はい、日本原子力発電サカガミでございます。今ご指摘いただきました方針通りにつきましては、74 ページ目で記載してございますが、こちらにつきましては、
0:23:16	蒸発散量及び表現流出量のそういったエリア工場からそんな大きい答えになっておりまして、基本的には一般的な文献等でですね、上縁リース料を求めて蒸発散量につきましては、水戸の基本等等から考えて設計してございます。
0:23:37	仮に言われるように、イメージとしてやっぱり砂丘というのは非常に好評メニュー資料が小さいというにつきその下一般の文献に比べて、当面 10kmを小さくして保守的なび更新統率価格設定がない。
0:23:55	一般の部分っていうのはどういう地層の造岩下位のことを言われてるのでしょうか。はい。
0:24:01	日本原子力発電サカガミでございます。一般農協域でもございますが国交省で示されております。いるする雨量水位の与え、
0:24:16	等の文献を参考にしてございます。こちらの発注の仕方用意されるのでしょうか。いや、砂丘砂層であるこちらで書いてございます森林隣地と書いてございまして文献によっては森林局に対してでございます。
0:24:32	先ほど担当割りが 45%の方から出たと。
0:24:40	推薦

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:24:44	日本原電でございます。少し、最後が聞こえたんですが、先ほど佐藤のほうは、この表の中のどの辺りに使われるんでしょうか。
0:24:56	森林なので、
0:24:59	砂丘砂日本原電サカガミでございますが、砂丘砂層の値は、この森林
0:25:07	という砂丘砂層すいません。
0:25:12	砂丘砂層も含めて、75 ページ目の
0:25:19	写真がついてまして黄色い部分、
0:25:23	に囲まれた部分、ここにつきましては、この新人型 45%を用いてです。
0:25:34	はい。
0:25:36	それで、
0:25:38	79%ですと、
0:25:45	どうぞ。
0:25:49	スタート時に力をつけられている、その水の量はそんなに変わらず前後しているのか。
0:25:59	申し訳ございません少し聞き取れなかったんですが、
0:26:04	結構でございます。マスバランスを確認はどのようにされています。
0:26:14	これ、
0:26:33	日本原子力発電のサカガミでございます。
0:26:36	そちらにつきましてはこの解析の中で基本方程式に基づき系と解析されているという。
0:26:45	ここで、
0:26:46	それからご回答抜きますでしょうか。
0:26:52	計算の中でそうなってるのはわかりますので。
0:27:01	観測されている性状、
0:27:04	両親等で正常層合ってるという確認はどんどん入れているかということをお願いしております。
0:27:20	はい。
0:27:21	日本原子力発電のサカガミでございます。そう委員をヘッドがどれだけ合っている観測結果たっているかという意味ですと、この解析結果として、先ほど申しましたように概ね測定結果出られるソース新鮮一方線ですね。
0:27:40	感度解析結果が成功しているというか、
0:27:45	トモクっていうか、経営層の堆積でのバランスの実際のものにはっきりしてもらっているというふうに考えてございますが先ほどすみません、ご質問時価コメントいただきましたことで、仮にこの砂丘砂層の部分。
0:28:03	いろいろなTall執行浸透率を高くしますと、立法の地下水位は、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:12	どう上がる傾向にあってより西側に流れる
0:28:18	流れやすくなる。
0:28:20	東側ですねその線より東側に流れる絵傾向になります。
0:28:26	以上です。
0:28:29	規制庁山でございます。
0:28:33	合っているというのは何を
0:28:36	企画をされたんでしょうか。
0:28:38	ちょっといただいたデータから、例えば測定の出納解析水位を比較してプロットいたしたと。
0:28:45	明瞭に系統的なずれが見られます。
0:28:50	それから形もう
0:28:53	主要なところで、それほど合ってるようには私はこう言えないんですが、
0:28:58	水田側の形も違いますし、海側の形も違う、先ほどサポートの形も違うように、今、
0:29:10	何を確認をされたんですよ。
0:29:20	今後、
0:29:21	日本原子力発電のサカガミでございます。おっしゃられてるのは多分加工で同じ神戸の推移を見たときに、マスタ貯水数字が変わって岩着ようではないというところは思います。
0:29:38	そちらについては、どうしてもそういうふうには認識してございますが、その全体ががっちりやっているといるところではなくて、各行が弁護ねそれぞれの傾向としてですね、やはり地下水が観測で対策を求められてるところはちょっと
0:29:58	一つ求められた引き継ぐというような傾向は再現できているというふうに理解してございます。なお若干ですね、端側だ平均値の観測結果に比べて東側、
0:30:15	の勾配がゆるい。
0:30:18	ということは、確認してございますが、そのゆるい中でも、やはり東側への流れというのは変わっていないというふうに考えてございます。
0:30:33	それと、結構、規制庁 4 ヤマダでございます。
0:30:37	系統的な確認をされていないというふうにこちら確認をいたしました、そういう御発言だということですかね。
0:30:56	日本原電外見でございます。すいません私のちょっと発言の仕方が悪くなったのがございますが、系統的な確認という意味ですと、先ほど言いましたように、それぞれの
0:31:08	観測結果を

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:12	堆積結果ですね、それを逼迫して、そういう先ほど申しましたような傾向があっ ているというような形での確認はしてございます。
0:31:23	規制庁山でございます。
0:31:27	プロットするとですね。
0:31:34	45 度に乗ったり、その中で 2 パラつけばいいんですが、
0:31:38	検討的な
0:31:43	傾向なずれがある。
0:31:46	要は私には見えるんですが、このようなことを確認をされてませんか。
0:32:19	原子力発電サカガミでございます。まず
0:32:23	多分整理の仕方ということもあるかと思うのですが具体的にどの辺りがこうせ ないということで、例えば 76 ページ目と 77 ページ目の近くになるんですが、
0:32:37	76 ポツ目で
0:32:41	主権者ってないっていうのを保守的にできればとありがたいんですけど。
0:32:47	典型的にはおっしゃられたように測定出納解析水位を
0:32:54	核をプロットいたしますと、
0:33:03	水位がどのくらいでしょう。
0:33:06	契約について、
0:33:10	敷地は 1 メーターから 2.5 メーターぐらいのこの範囲がで解析はその倍ぐらい 高い値になっている。
0:33:21	一方、4.5 メーター部分が開口になると解析値水のほうが低くなって、
0:33:30	45° からクロスするように、結果から出てきているというふうに読めますが、
0:33:44	日本原子力発電サカガミでございます。気持ち的に陸地ようなヨーロッパ縦軸 に観測Aの水位横軸に解析の相違といった形 40 ゴミとりぐらい追加するかと いうことで、我々も検討はしてございますが、
0:34:01	場所によってですね、確かにそこから離れていく。例えば具体的にはですね住 まい筒付近の少し
0:34:14	何なんす。南側、
0:34:18	とかでいきますと、観測結果のほうが非常に高くなる。
0:34:24	ていうところはございます。
0:34:26	そういうことで、場所的に五つ全部が再現できているというのは確かにご指摘 のように、府
0:34:35	いけないところはございますが、
0:34:38	等深線それでも等深線を見ていただきますと、この高台のほうから施設側です とか、に向かって宝シマセンターの中で 1 のほうに流れているという傾向です とか、特に施設金です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:55	についての外に
0:34:57	あと、那珂台地で税率高まっているという観測結果で14とか人工ございます。これを潰すとか、あと、その下側に変えます水田
0:35:12	の間に3mの水位ということでそういう傾向は明瞭になってきているというふうに思う区開発と二つ下に各店でそれぞれの価で見えしまうと、そういうふうな会議がある点もございます。
0:35:32	以上です。規制庁やめてございます。
0:35:36	プロット、それから、結果をお持ちになるか一目瞭然と思えますけれども、オーバラップ地域ではなくて、系統的な違いがあるというふうに見えるということをお先ほどから申し上げております。
0:35:56	それから合っているとおっしゃいますけれども、
0:36:00	例えば、
0:36:02	典型的には
0:36:05	発電所周りの地下水の水の中で起こす全く逆方向ですね。
0:36:13	解析は、
0:36:22	等高線を見ても、
0:36:27	凹凸の方向が逆になってると。
0:36:30	それから、水田のほうの送水というか、
0:36:36	解析ではなかなかなっていますけれども、律速はもっと稠密2の
0:36:45	大地側に寄っているっていうか、そんな形になってると思いますので、
0:36:52	かつ、
0:36:54	施設近傍ところも、
0:36:59	観測は、
0:37:01	この尾根のところに集中してなんか等高線がありますけれども、解析はなかなかフグ下から東っていうふうに流れているように思われます。
0:37:27	こういうことを申し上げておりますのが重要なその地下水の流れに関する情報をどういうふうにとらえられているかっていうことをお聞きしたいということなんですけれども、
0:37:39	ずっと聞きしている限りは
0:37:43	極めて大まかな図示されたものの中の比較をされているだけのように聞こえました。
0:37:54	少し質問変えますけれども、
0:37:58	問題があります施設周辺のその水を
0:38:07	そこに限った水のバランスをお答えいただきたいんですが、
0:38:15	その水がどこから来ていますでしょうか。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:38:23	規制庁のバランスを確認された結果からお答えいただけるとありがたい。
0:38:30	もう一つは、
0:38:34	御説明いただきましたように、交付税管本心等の部分と、それから、地下水が上流側から流れていっている部分が重なっておりますので、サービス
0:38:51	あたかも上流その等高線だけを見ていると、上流側から来たものをだけで決まっているかのような誤解をしてしまいますので、
0:39:06	そういったものにどういうふう降雨の分がツイッターをされてこういう流れになっているのかということをもバランスといったそういう意味ですけれども、その観点から確認させていくかを御説明いただけたわけ。
0:39:47	はい。
0:39:55	。
0:39:57	やはり日本原子バツテンサカガミでございます。バランス最初の1点目のバランスですね設立の経営と言われますと先ほどおっしゃられた通り、他行が浸透して流れる部分と、ヤマダ那珂台地の方からまた開口から流れ出る水。
0:40:17	これが今後進めるというふうには考えてございますし、これがそれぞれどれぐらの量割合と立派というのとはわかってございませんが、解析上は、
0:40:29	この範囲では75ページ、資料の75ページ目の赤の範囲まで含めた解析のモデルの中で交互グラフしております、すべき地形に当然、解析上は規定に沿って、その地下水が、
0:40:48	流れるような方程式の時計や流れるようなものですので、そこが解析上は降雨等、その高台那珂台地から来る水位がバランスをもって、
0:41:04	強化されている結果というふう理解してございます。
0:41:11	規制庁山でございます。
0:41:20	解析の基礎方程式がそういうふう組み立てられていることはしておりますが、ずっと落ちておりますのは、
0:41:30	解析もうこれ、
0:41:33	おっしゃって100%じゃなくて六つか解析もそれだけで正しいわけではないですし、観測もそれだけでは正しいわけではなくて、
0:41:44	すべての情報を整合性を持ってどういうふう読み取ることができるのか、矛盾がないとか何とかということを見るのが大事だと思っております。
0:41:55	今ちよっとお答えは解析が正しいとした仮定の上でのお答えというふう理解されただ一方でその解析の正しさというのは、まだ証明されていませんので、それにより、
0:42:12	だけに立脚をされた説明をされることではなくて、観測の方法等をどういうふう宣言してるかということをお答えいただきたい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:42:43	日本原子力発電サカガミでございます。我々も海進期がもう完全にやってき砕石によってと、これを見て、すべてが語れるというふうには考えてございませんでして、ご指摘受けました通り、観測結果ですね、それも含めて、見てございます。
0:43:03	具体的にはですね、ちょっと資料の
0:43:10	35 ページ目。
0:43:13	こちらをご覧ください期間については、
0:43:16	それと、ここで記載してございますのは、ちょうど施設を進める中心にして西から東に位置してございます。もうによる感想でございます。別個の推移をグラフ明示起立
0:43:34	現時点から少し示してございますが、これまで観測されさあのすべての駅探においてですね、マクニカ側のスツほんとにねH41 とHがF-4-2。
0:43:49	こちら側の潮位によっては若干逆転することがございますがそれよりも、西側ですね、議論にからミリオン3 につきましては、どういう項目の状況、地下水が下がったり上がったりっていう変化はあっても、
0:44:07	その後に仕様だったかっこ東側が引き継ぎという関係はずっと変わらないということが確認をしてございますし、また、先ほど来申し上げてございます。
0:44:21	検知議会のボーリング坑も含めてですね、我々のこれまでに貸し付けておられますように、
0:44:29	地下水としては当然とこう汎用されたものをプラスアルファの土敷居が高いですね、那珂台地のほうから流れていくようなものも含まれるということは、観測結果でも確認していけばそれは総合的に
0:44:47	あとはもう一つ、その地形としてですね、大きな地形として、あの中でのちの高く高まりあっている向かって低くなった。
0:44:57	というような数字をそういう地形等への地下水観測というか、あと最後に、それとと整合した解析しているか。
0:45:07	いうものを総合して販売しているということでございます。
0:45:14	規制庁山本沖の 36 ページの測定結果で重要で掲載ところは何点かございませすけれども、
0:45:28	順番に並んでいるというのはこれで強力な情報だと思しますので、ちょっと規制とは、
0:45:36	なぜこうなるのか。
0:45:38	いうことですね、ヤマダ別の現象解明をしたいわけではないんですけれども、
0:45:46	例えば簡単な解析解でやれば、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:45:51	このことについて、一番その国道近くのところが一番高いのではなくて、もう少しその海側のほうが一番高いところになるのではないかと思うのですが、なぜこの一番端っこのところがあった開封なろうかということで、
0:46:09	で、
0:46:12	それが
0:46:15	今後も含めてちょっと安定して以降にありますということではですね、していただいて西から東側からだという理解は青いなるんだとか、
0:46:33	どう将来も含めて安定化ということを考えようとしたときに、なぜこんなに端っこに一番高いところがあるのか。
0:46:42	いうことがまたフルに起きていない。
0:46:47	いうことをおっしゃってる。
0:46:51	例えばですね、地形にとつてるとおっしゃってるんですが、
0:46:57	委員の
0:46:59	Cのワダ。
0:47:02	この間には、
0:47:03	谷状の地形があるんですけども、
0:47:07	そこの地形のところは妥当知見沿ってると言わずに無視されるわけですよ。
0:47:14	一つの
0:47:15	都合のいいだろう、地形だけを取り上げて規定に沿っているとかおっしゃっているように思います。
0:47:23	当然、ここにある情報を全部使ってどう整合するのか。
0:47:29	いうことを御説明いただきたい。
0:48:16	ミニバイブ原点がサカガミでございます。今ご指摘いただいてのスゴウ運営法。
0:48:26	時て 32 ページ目を通しませんご覧ください。そう。
0:48:34	はい。
0:48:37	不動
0:48:38	委員会に観測期間設けております。1 頭がBから始まる英断側溝でそれを若干東に行ってCdで始まるか側溝ですねシマ中ですCO-2-4-1、この間に、
0:48:53	少し否定的な御モリがある或いは1 地形としては、須沢というか少し低くなっているようなものところがあるっていう、ここの洞道の指摘をいただいている中であれば、このB-4-2とC-4-1で、
0:49:09	この間の一番地形固まっているところでボーリングむつかしい観測した場合には、Bの例えばB-4-2よりも少し高くなる。
0:49:21	可能性はございます。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:24	ただじゃそれがAとC-4-1がさらにそれよりも高くなって
0:49:31	西側に1回ということは決まっていますね、地形的にもやはり
0:49:38	東側に、
0:49:40	D-4-2年の4-1の間に少し高まりがあってまたさっき西東側に下がっていくという傾向ですので、
0:49:50	Cのような位置側から
0:49:54	田んぼの方までできるような流れというのは、立地ないというふうに考えてございます。
0:50:03	規制庁山本でございます。失明が一
0:50:07	本庁が
0:50:09	逆のことを今言われているように感じるのですが、先ほどまでは地形に沿った流れだとおっしゃっていたんですけれども、今は、
0:50:21	地形的なものの低いところが水位が高くなることがありますという説明をされたかと思うんですが、
0:50:32	そんなことがある日本原電サカガミでございます。ちょっと私の言い方がまずかったのがそのようなことはお申し出ございませんで、地形に沿って流れていると。
0:50:48	で、先ほどのもう一度ちょっと御説明させていただきたいのは全部リージョン水温を1円とこの間に少しBO-2付近に近いほうですが、
0:51:04	地球的には2よりも少し高まっている部分があります。ですので、その高まり、
0:51:10	二つ追加質問すればつけている高まっ低いというようにと資料のうちの間に地形的に低いのではないのでしょうか。
0:51:19	はい。
0:51:21	いえ。
0:51:25	本年ぱりにおけるサカガミばそこ高くなってる。
0:51:35	本当でしょうか。
0:51:39	今年心地始められてわかりにくいんですが、国土地理院のほうの地図とかいろいろと調べましてますそうだなと思っていますけれども、
0:51:56	はい。
0:51:59	元の地形からいっても、B-4のOPの列にある答えさ距離と、それぞれ右側の第2先ほど別の間のところが最もと地形としてもあるんじゃないかと思うんですが、
0:52:17	日本原子力発電のサカガミでございます。そういう意味ですと、
0:52:26	14ページ目資料の14ページをご覧をいただきたい。
0:52:33	はい。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:52:35	で、こちらが平面図でいきますとすみません計 11 ページ目のコメントをいただきたいんですが、ほぼ、この 4。
0:52:46	1 という C-4、
0:52:50	のところの経営通るような駄目 4 段目になってございます。これ見ていただきますと、
0:53:00	こちらの記載の通り若干ですね D-4-1 のところは田んぼに向かってしていくと抵当そこから若干東側に向かって一旦他国なんてまた下がって行って資料の 1 はそれよりも低くなっている。
0:53:15	というような値綺麗になってございます。
0:53:19	ですので私が先ほど申しました後、ちょうど 14 ページ目の図面でいきますと、E 断面で書いてあるところよりも若干東ぐらいですか。
0:53:31	一番高いところで地下水観測孔スター場合には、B-0 及び C-60 よりも高い水位が観測してる。
0:53:42	可能性は高いというふうに考えております。
0:53:55	1、
0:54:09	はい。
0:54:13	規制庁ようでございます。
0:54:17	そう。
0:54:21	号炉間の地形、もう一度赴任をいたします。
0:54:43	はい。
0:54:48	ちょっと、
0:54:49	はい。ちょっと先ほどのマスバランスの話になっていただきたいんですが、
0:54:58	降雨の浸透量とそれから第 1 からの供給の透磁率がわからないとおっしゃったんですが、
0:55:08	前設置付近を流れている。
0:55:11	比較というのを、
0:55:13	要は、
0:55:18	計算結果から
0:55:21	はいすることができますと思いますので、それとこの付近の横領個々の量と比較をすればですね、割合を与えることは可能だと思うんですけども、それはできません。
0:55:39	はい。
0:55:51	はい。
0:55:52	日本原子力発電のサカガミでございます。今の御指摘につきましては、5 かなり低とかですね、いろんな条件を設定して、例えば埋設施設の明示化、

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:56:08	に 1 時間当たり復興あれで、その例えば下流側といいますと圧雪下流側のその幅同じ幅で通る地下水ということで、
0:56:24	1 時間当たりそのっていったものを分数ば数値として取り出して、それを視察したりっていう、
0:56:34	ようなことであれば、可能だと思います。
0:56:43	首長などございます。
0:56:45	はい。そういうことで、
0:56:47	そうすればですね、
0:56:50	流量調整幅をとることは難しくないと思って購買どんだけ
0:56:59	条例側のほうは進めていく流れていってるのかっていうことを算定すると若干その英知を絞らないといけないと我々ありますが、オウムで当たることは可能だと思う。
0:57:16	日本原子力発電の桜木でございます。と承知しましてちょっと先ほどちょっと中途半端に諮問しましたが、主な説明もあまり設置設の成績と言うように、杭径でちょっと上流側が入ってくる水の量。
0:57:32	時側から出てくる水モリを、それに対してそこで系統浸透される無理をそれらの三つを比較して等を確認するというのを
0:57:44	であれば、受けると思いますので、はい、承知いたしました。はい。
0:57:51	それとですね。
0:57:56	地下水の観測データずっとこうあって、非常に重要なデータだと思ってるけども、
0:58:03	最近のデータはやっぱりませんか。
0:58:12	一番です。
0:58:14	日本、
0:58:17	日本原子力発電のサカガミでございます。この観測自体は最近のデータもでございます。これまとまって整備したりですね、あと、それらを踏まえて、平均値夏ですとか材質持ちてるという意味でちょっと問題は 2000
0:58:36	17 とか 2.1m の例ところまでで整理させていただきます。
0:58:44	規制庁ヤマダでございます。
0:58:46	はい。
0:58:48	端的に申し上げまして、国道の 4 車線化の工事がされてるかと思うんですが、
0:58:55	その前後で推移のデータっていうのが変わっていないのかどうかを知りたいと思っております。
0:59:16	はい。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:59:17	はい、日本原子力発電の蘇武でございます。承知いたしました。ちょっと4000ノグチがやられた機器とかもちょっとすいません私としてはないんですよ。その辺も踏まえて、できるだけ最新のものも挙げてやっぱり傾向がどうだ先の
0:59:36	お見せできるようにしたいと思います。はい、よろしくお願いします。
1:00:02	はい。
1:01:17	規制庁のカナオカでございます。先ほどヤマダの方からコメントさせていただいた件なんですけども、あとまた原電さんのほうで整理をしていただいて、今我々の方とですね、流動の場というのはどういうふうな現象なのかというのが
1:01:33	議会のも認識が一致していないというところが大きいようですので、トウソウアヘンを整理していただいて、この資料をリバイスしていただきたいだければと思いますんでリバイスした資料いただいた段階でまたもう1回見ていただいて見させていただいて、
1:01:50	これはヒアリング等ですね、市長があればさせていただくというふうに考えていきたいと思いますがいかがでしょうか。
1:02:01	日本原子力発電ノグチでございます。承知いたしました。
1:02:08	はい。ありがとうございます。20カナオカ別のを通しまして、ちょっと資料の2番しようということになりますのですが、ほかに今日何か意図確認であるとか、そちらの方からちょっととかございますでしょうか。
1:02:37	日本原子力発電ノグチでございます。特にございません。
1:02:40	はい、カナオカでございます。わかりましたって説明のほうを、
1:02:47	はい。そうしましたらあの方もですね、特に何か追加でコメントなりということとはございませんので、1回資料リバイスしたいというところまでもう少し細かい話をさせていただくことになるのかなというふうに思っております。
1:03:02	要は懸念先と確認者になりますが、やはり
1:03:07	海側にすべて流れるっていうふうなスタンスでの御説明をされたいと、そういうことだというふうに承りましたので、それで間違いないですよ。
1:03:17	よろしいですか。
1:03:20	日本原子力発電ももちろんでございます。その時でございます。はい、ありがとうございました。そうしましたら本日のヒアリングはこれで終了いたします。ありがとうございました。
1:03:32	ありがとうございます。菅生知事。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。